

まず実践、初の録音講座も

第5期映画塾 5月14日開講!

第5期映画塾カリキュラム

日程	カリキュラム
5月14日(日)	開講式、講師紹介 ビデオによる撮影体験、講評
5月21日(日)	映画入門、カメラ基礎講義 8ミリ実習班分け、ミーティング
5月28日(日)	8ミリ実習ミーティング
6月4日(日)	8ミリ実習(終日)
6月11日(日)	映画理論講義 シナリオ、絵コンテ講義
6月18日(日)	8ミリ編集、仕上げ
6月25日(日)	8ミリ実習講評 映画論講義
7月2日(日)	イメージを映像にする方法論講義
7月9日(日)	卒業制作プレゼンテーション 演技実習
7月16日(日)	映画「阿賀に生きる」論講義
7月23日(日)	録音講義、実習
7月30日(日)	卒業制作プレゼンテーション
8月から卒業作品制作、内容は自由、制作費補助あり カリキュラム等はその後の話し合いにより変更する場合があります	

にいがたシナリオ講座カリキュラム

日時	カリキュラム
5月20日(土) 5月24日(水)	・オリエンテーション/授業の方針・自己紹介・シナリオって何(意義、特性など)・原稿用紙の使い方
6月3日(土) 6月7日(水)	・映像の特性と描写・描写から表現へ・起承転結とは・構成とは・時間経過の付け方
6月17日(土) 6月21日(水)	・シナリオの実際・せりふの実習・ト書きの実習
7月1日(土) 7月5日(水)	・人物の描き方・関係性の表し方・感情表現の表し方・主人公の作り方
7月15日(土) 7月19日(水)	・着想のヒント、アイデア、キャラクターの追求・課題の添削、書き方のアドバイス
7月29日(土) 8月2日(水)	・シナリオコンテストの各社募集要項・注意事項・対策ほか・課題発表、提出



にいがた
映画塾通信

第九号(二〇〇〇春)
編集・発行
にいがた映画塾
〒950-0086
新潟市花園2-3-2 飛鳥ビル
電話・ファクス
025-1248-9088

五月十四日に開講するにいがた映画塾「第5期講座」の概要が固まりました。七月三十日までの十二回が講義編、八月から卒業作品制作編となります。第五期では、八ミリフィルムによる制作実習を講義編前半に実施。事前の知識もほとんどないまま、いきなり作品制作に取り組みます。また、初の試みとして、プロの映画録音技師を招き「録音講座」も行います。

過去四回の講座では、受講生はまず映画理論や演出論、撮影機材の使い方などを学び、その後卒業作品制作に挑んでいました。第五期では二回目の五月二十一日から制作実習に入ります。二週間の準備期間をへて、撮影は六月四日、五分程度のサイレントの短編をつくります。八ミリ実習は、「映画づくりで分からないこと」を具体的に自覚してもらうことが狙い。その後の本格的な講義で自分の疑問点をはつきりさせていきます。初の録音講座は、映画における音の重要性を学び、講師の体験談や実際の機材からプロの録音現場の実際を教わります。そして自主映画の現場で役立つ具体的なテクニックも聴くことができま

【録音講師紹介】臼井勝(うすい・まさる)一九六八年生まれ。岐阜市内の高校でデザインを学び印刷会社でデザイナーとして勤めると並行して、市内のイベント集団に参加。イベントのプロデューサー、自主映画の上映などを手掛けるうち、映画監督の山川直人氏と知り合い、村上龍「トパーズ」(92)で録音技師としてスタート。最近では塩田明彦監督「どこまでもいこう」(99)など担当。映画美学学校での講師も務めている。最新作は青山真治監督「ユリイカ」など。

シナリオ講座も募集中

新潟で初めて、映画やテレビのシナリオを学べる講座が始まります。にいがた映画塾と映像集団「いんがう」の協力の下に、「にいがたシナリオ講座」が五月二十日に開講。受講生を募集中です。

昨年、シナリオ・ワークショップを初開催。三十人以上の受講生が集まり好評だったことから、今年は映画塾と同じく講座形式になりました。プロを目指す若者だけでなく、シナリオに興味がある人、文学や文章を書くのが好きな人など幅広い年齢層から受講生を募集しています。

講義は基本的に土曜日と翌週の水曜日は同じ内容です。まず五月二十日と二十四日は授業方針から始まり、シナリオの意義や特性などを学びます。またシナリオの書き方の約束事もここで教わります。

シナリオは映像化することを前提にした文章のため、映像化できないことを書いても意味がありません。六月三日(同七日)は映像の特性やそのための描写方法を学びます。また起承転結や構成、時間経過の付け方などの講義もあります。六月十七日(同二十一日)は効果的なせりふ回しとはどうあるべきかや、ト書きの書き方などの講義。七月一日(同五日)からは感情表現やキャラクターの効果的な表現方法を学びます。

毎回、受講生には課題が出され、二百字詰め原稿用紙四枚(二十枚の簡易シナリオ)に挑戦します。

最終的にはシナリオコンテストに出品できるような量(百二十枚)の作品づくりを目指します。

講座ではコンテストの募集要項なども紹介し、希望があれば講義後、開講後も個別指導します。さらに第五期映画塾とタイアップ。特典として第五期講座に招く映画監督や脚本家の講義を聴くことができます。また、受講生はにいがた映画塾の会員となり、優れたシナリオはにいがた映画塾などで映画化します。

土曜日の講座は午後七時から九時まで、水曜日は午後一時から四時まで。講師は司貴史さんとナシモト・タオさんです。受講料は全六回で二万円、入会金三千円(テキスト代、映画塾入会金)です。

お申し込み、お問い合わせは映画塾内、にいがたシナリオ講座実行委員会へどうぞ!

